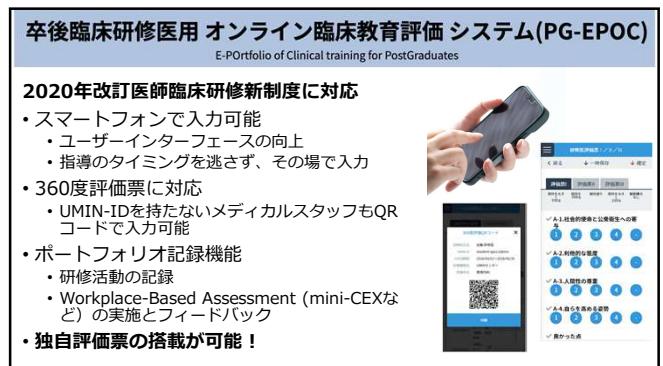
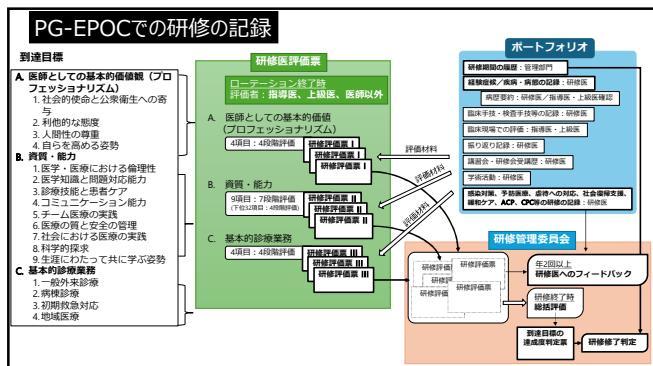
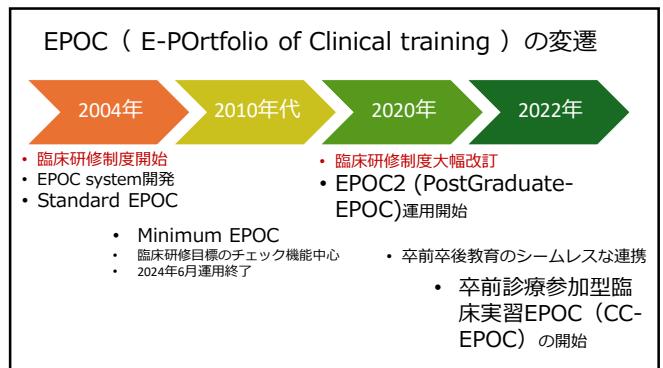
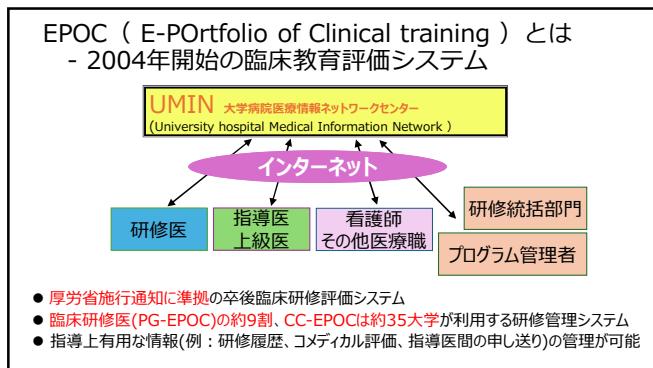
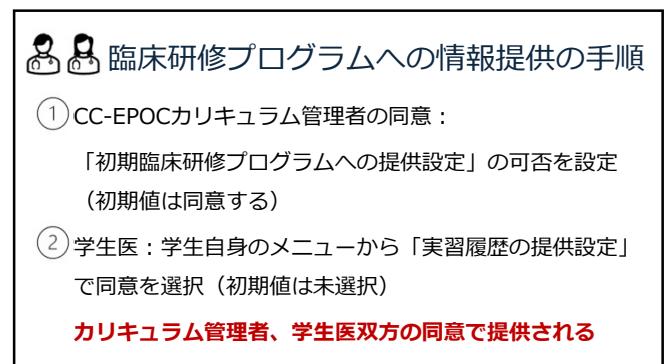
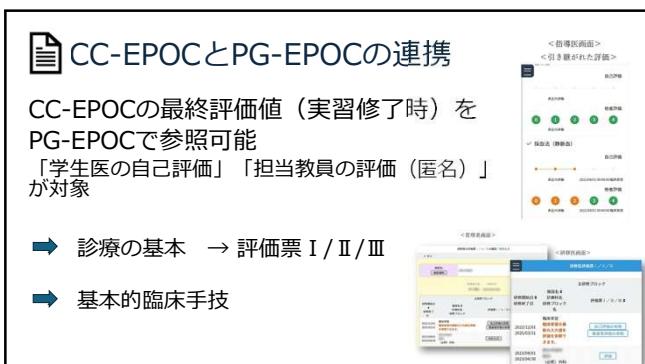
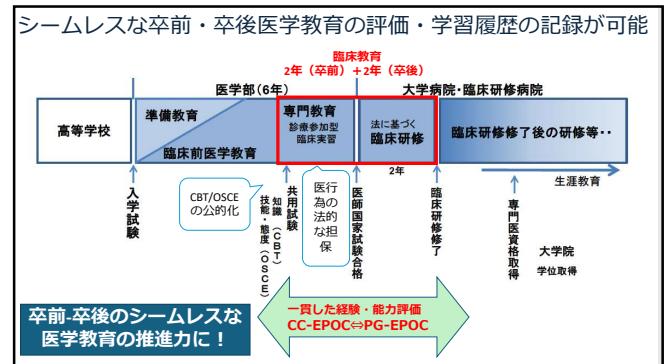
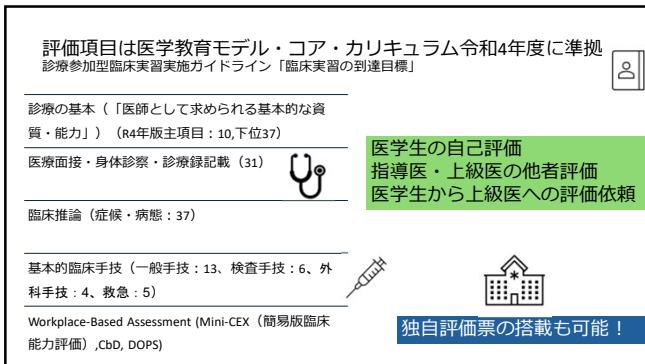
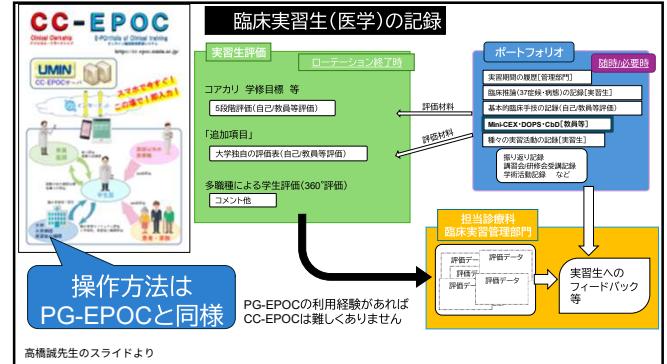
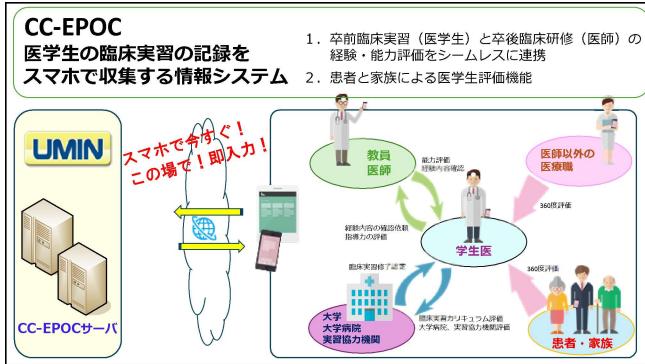


PG-EPOC・CC-EPOCの概要





連携の項目と尺度

「診療の基本」（平成28年版）から「評価票Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ」へ反映される項目

臨床実習：基本的な資質・能力 (CC-EPOC)	1	2	3	4	5		
臨床研修：到達目標 (PG-EPOC)				Level1	Level2	Level3	Level4
卒前・卒後一貫評価（共通）	A	B	C	D	E	F	G

CC-EPOC PG-EPOC

1.医療知識と問題解決能力	2.医療知識と問題解決能力
3.診療技術と基本ケア	3.2.診療技術と基本ケア
4.コミュニケーション能力	4.4.コミュニケーション能力
5.チーム医療の実践	5.5.チーム医療の実践
6.医療安全と安全管理	6.6.医療安全と安全管理
7.医師としての倫理的実践	7.7.医師としての倫理的実践
8.医療倫理	8.8.医療倫理

詳しくは
<https://pg-e poc.umin.ac.jp/content/pdf/epoc2offer.pdf>

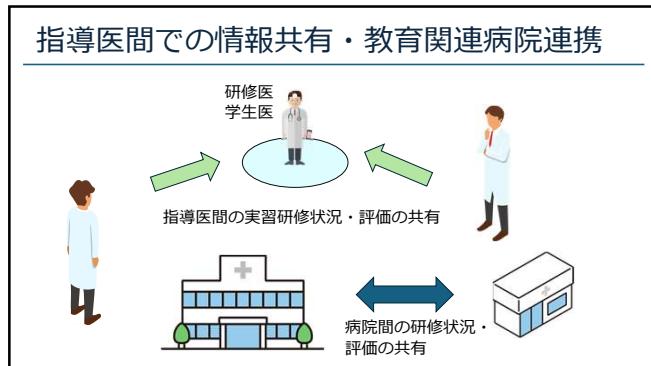
連携の項目と尺度 基本的臨床手技

区分	評価項目	評価値 CC-EPOC	評価値 PG-EPOC
a	「介助する」とあるもの	1,2	空欄
		3,4,5	0
b	「できる」とあるもの	1,2	空欄
		3	0
		4	1
		5	2

CC-EPOC PG-EPOC

静脈穿刺を実施できる。	穿刺法（静脈曲）
末梢静脈の創傷看護を実施できる。	注射法（静脈穿刺）
中心静脈カテーテル挿入を実行する。合歎する。	注射法（中心静脈穿刺）
創傷包帯・創傷ラインの確保を実行する。	穿刺法（創傷包）
合歎する。	創傷包帯分野（創傷包帯を含む）

詳しくは
<https://pg-e poc.umin.ac.jp/content/pdf/epoc2offer.pdf>



指導医・上級医の教育実績の見える化

指導医の教育への貢献度を可視化し、適切な教員評価につなげる
指導履歴を臨床研修・実習カリキュラムを横断して集計可能

EPOCデータの研究利用と国際的発信

世界をリードする臨床研修データベース

- 全国の臨床研修データを網羅的に記録するシステムは、国際的にも極めて進歩的な取り組み

データサイエンスによる成長の可視化

- 全国規模の研修医データを活用した「成長軌跡growth trajectory」分析の報告 (Nurs N, BMJ open 2024)

評価の妥当性・信頼性の学術的検討

- 蓄積されたビッグデータに基づき、到達目標の設定や評価指標の妥当性を継続的に検証

公的研究事業として基盤構築

- ICTを基盤とした卒前卒後のシームレスな医師の臨床教育評価システム構築のための研究として推進

EPOCの今後

UMINセンターによるサポート体制の継続

- 運用を支える充実したQA対応
- 独自評価票など、柔軟なカスタマイズ機能

快適なシステム環境の構築 (UI/UXの改善)

- 全ユーザー（研修医、実習生、指導医、メディカルスタッフ）向け画面の高速化対応
- 現場負担を軽減する直感的な操作

次世代のGeneral EPOC Platformへ

- 卒前から卒後、医師生涯にわたる一貫したポートフォリオの実現
- 日本全体の医師養成状況を把握する悉皆調査・データ分析の構築と活用